



志・感動・笑顔 3つの「あ」を大事に  
～あきらめない ありがとう あいさつ～

# たてやま

楯岡小学校だより  
No.13 最終号  
令和6年3月27日(水)  
【文責:校長 井上敏春】

楯岡小 Web ページ  
QRコードから  
バックナンバーも  
ご覧ください。



3/20～二十四節気「春分(しゅんぶん)」 昼夜の長さがほぼ同じになり、昼がだんだん長くなっていく。

【重要なお知らせ】前号でもお知らせしましたが、今号より地域回覧版は翌々月1日付けの市報配布に合わせての回覧をお願いしています。楯岡小 Web ページでは、発行日の数日後にはアップしますので、上部タイトル内 QR コードから、ぜひご覧ください。

## 令和5年度 ありがとうございます

## 今年一年を振り返り、更なる飛躍を期待!



令和5年度全校生での最終日、令和6年3月15日(金)に今年度の学校生活・学習を終える「修了式」と、子供たちと教職員全員で「お別れ式」を行いました。また、18日(月)にはご来賓の皆様を多数お招きして「卒業証書授与式」を開催しました(P.4をご覧ください)。

※以下は「修了式」と「お別れ式」における校長式辞の概要です。

晴れて一つ上の学年となる1年生から5年生の「進級」、6年生の「卒業」そして「進学」誠におめでとうございます。そして、1～6年生と保護者・地域の皆様のおかげで、今年度も充実した一年となりましたことを共に喜び、そして心より感謝したいと思えます。

今年度は、何といても創立150周年の記念の年。学校教育目標「志・感動・笑顔～あきらめない・ありがとう・あいさつ～」に加えて、教育スローガン「自分で・自分たちで、考える・決める・行動する」の下で、児童一人一人が本当によく頑張りました。

改めて今年度を振り返ってみると、5月からはコロナ生活が一段落して、去年までとは違った形での生活や行事、学習がたくさんありましたが、どの学年も、新しい事にも、いつも全力で取り組みました。5・6年生は久しぶりの「市内小学校陸上競技大会」がありました。6月には全校が1組・2組・3組、青・白・赤に分かれての大運動会。全員が走ったりレーは、走る方も、見ている方もとっても熱が入りました。7月は水泳学習で学年ごとに泳ぎましたが、8月にかけては災害級の暑さに、熱中症がとても心配された夏でした。9月は創立150周年記念式典。今年もNHK学校音楽コンクールですばらしい成績を収めた合唱部の皆さんのリードで、全校で歌った「記念日～希望のバトン～」、地域の皆さんと一緒に歌った「校歌」は、とても思い出深いものとなりました。さらに相撲学習、マラソン記録会など、コロナ禍以降、久しぶりの行事や体験が目白押しでした。

後期始業式では「失敗を恐れず、自分のやりたいことを恥ずかしがらずにやり抜くこと」の大事さ、そして「やらぬ後悔より、やって後悔する方がずっと意味がある」と全校で確かめ合いました。そのことを一人一人がしっかりと心に留めて、自分を、自分たちを精一杯、発揮してきました。創立記念寄贈ピアノでのストリートライブが行われたり、様々な委員会やクラブ単位などでの発表や集会活動、1月には能登半島地震への義援金を贈ったり、そして極め付けは、創立記念最後の取組、児童会主催「楯小わくわくフェスティバル」もありました。本校では近年初の試みは、全校、笑顔満開の大成功の児童会行事でした。

このように、数え上げればきりが無いほど「自分で、自分たちで行動する姿」が日常に見られ、ただただ感心するばかりでした。それもこれも、いつも全校児童の先頭で大車輪の活躍をしてくれた6年生のおかげであること、そしてこれからは、1年生から5年生のみんなで引き継いでいくことを確認し合いました。

令和6年度はさらに、自主・自立の活動が当たり前前に定着した楯岡小学校として新たな歩みとなることを大いに期待します。



# 令和5年度末 異動教職員と 令和6年度 転入教職員のお知らせ



前号までもお伝えしてきましたが、今年度より教職員の異動に伴うお別れ会としての「離任式」を行いません。「修了式」の際に、学校として、学年・学級として、全校の子供たちと教職員全員で、共に今年一年間の頑張りを称え、過ごしてきた日々感謝する「お別れ会」を兼ねて開催しました。そのことに伴い、学校だより「たてやま」令和5年度最終号を3月27日付けで本校 Web ページ上にて発行し「令和5年度及び令和6年度の本校教職員の異動情報」をお知らせします。なお、本校の保護者・家庭向けの紙面版は配布しません。地域回覧版としては、令和6年5月1日以降に回覧いたしますのでご覧ください。

## 令和5年度末 異動教職員

No.	職名等	氏名	本校在職	退職・新任地・職名等
1	主幹教諭	鈴木 修一	3年	尾花沢市立宮沢小学校 教頭（新採）
2	教諭	田宮 悠	7年	北村山視聴覚教育センター 指導主事
3	栄養教諭	井上亜恵美	9年	退職
4	教諭	本澤あすか	2年	退職
5	教諭（再）	横尾 京子	1年	退職
6	教諭	戸津 和美	10年	東根市立東根小学校 教諭
7	教諭	中山 里紗	7年	東根市立小田島小学校 教諭
8	教諭	菅原 元基	4年	村山市立大久保小学校 教諭
9	教諭	山崎ちひろ	3年	河北町立谷地南部小学校 教諭
10	助教諭	保科 里沙	1年	東根市立大森小学校 助教諭
11	授業支援員	伊藤 紀子	5年	退職

## 令和6年度 転入教職員

No.	職名等	氏名	前任地・職名等
1	主幹教諭（新）	星川 琢見	北村山視聴覚教育センター 指導主事
2	教諭	高橋 貴子	東根市立東根中部小学校 教諭
3	教諭	黒坂 悠輝	東根市立大森小学校 教諭
4	教諭	佐藤琳太郎	新規採用
5	教諭	戸津 太一	新規採用
6	教諭（再）	下河辺敏弥	東根市立東根中部小学校 教諭（再）
7	教諭（再）	三浦千賀子	尾花沢市立宮沢小学校 校長
8	教諭（再）	阿部 宜子	村山市立大久保小学校 教諭（再）
9	講師	植松 泰子	寒河江市立寒河江中部小学校 講師
10	栄養教諭	青木 洋子	村山市立西郷小学校 栄養教諭
11	助教諭	峯田 博子	山形市立鈴川小学校 山形市特別支援員
12	非常勤講師	星川 花	東根市立東根中部小学校 講師
13	特別支援教育補助員	笠原 広美	新規採用
14	学習サポーター	佐藤 暁	新規採用



# 令和5年度末 異動教職員より 御礼のことば

## 主幹教諭 鈴木修一

(本校在職 3年)

自分の母校に勤めることができ、とてもうれしかったです。明るいい子供たち、頼りになる保護者の皆様、優しい地域の方々に支えられた素敵な3年間でした。たくさんの方々にお世話になりました。ありがとうございました。

## 教諭 田宮 悠

(本校在職 7年)

たくさんの子供たち、保護者や地域の方々に教師として育てていただき、ありがとうございました。4月からは、北村山視聴覚教育センターで勤務します。教えていただいたことを胸に、これからも頑張ります。

## 栄養教諭 井上亜恵美

(本校在職 9年)

安全でおいしい給食を提供できたのは、生産者の方や納入業者の方々、調理師の皆様など、多くの方々がたくさん支えていただいたおかげです。本当にありがとうございました。

## 教諭 本澤あすか

(本校在職 2年)

たくさんの豊かな子供たち、たくさんの温かい保護者の方々に出会い、支えられた2年間でした。2年間という短い時間でしたが、楯岡小学校で過ごした時間は私にとって宝物です。ありがとうございました。

## 教諭 横尾 京子

(本校在職 1年)

創立150周年という記念の年に勤務でき、うれしかったです。毎日の学習、そして運動会などの行事に精一杯に取り組む子供たちの姿に、毎日感動をもらいました。本当にありがとうございました。

## 教諭 戸津 和美

(本校在職 10年)

たくさんの子供たちと共に、学んで歌って笑って過ごした楯岡小学校での10年間は、教員人生にとって一生忘れられない思い出です。支えていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。『出逢い』に感謝申し上げます。

## 教諭 中山 里紗

(本校在職 7年)

かわいい子供たちと一緒に過ごすことができ、とても幸せな7年間でした。保護者の皆様、地域の皆様には温かく支えていただき感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

## 教諭 菅原 元基

(本校在職 4年)

桜は下向きに咲きます。くじけても、ただひたすらに美しく咲く花です。桜のような満開の笑顔のみなさんが、大好きでした。きっと花は咲く。だから大丈夫。どうか水やりを忘れずに。さようなら、ありがとう。

## 教諭 山崎 ちひろ

(本校在職 3年)

楯小の子供たちは、明るく素直で何事にも前向きで大好きです。教員としてのスタートを支えていただいた保護者の皆様、地域の方々、様々な出会いに感謝しています。3年間お世話になりました。

## 助教諭 保科 里沙

(本校在職 1年)

1年という短い間でしたが、歴史ある楯岡小学校で働くことができ嬉しかったです。子供たちだけでなく、先生方や地域の方々も、とてもあたたかくて優しい人たちばかりでした。ありがとうございました。

ありがとう  
ございました



新しい年、  
新しい地で、  
なお一層  
がんばります！

# 創立150周年記念の年の卒業生93名

## ご卒業おめでとう！ 更なるご活躍を期待！！

令和2年3月からコロナ禍に入り、これまで縮小して行われ続けてきた卒業証書授与式です。平成30年度開催以来の5年振りにご来賓の皆様にご案内を差し上げ、原田和浩副市長様、楯岡・大倉地域の市議会議員の皆様始め多数ご臨席賜り、在校生代表の5年生と保護者、教職員が参加して、卒業生93名をお祝いする卒業証書授与式を盛大に開催しました。

今年度卒業生は、旧楯岡高校跡地への仮設校舎での入学式、新校舎3年教室等へはコロナ禍で5月からの入室、そしてコロナ禍生活が6年生まで続いた学年です。しかし、それが令和5年度卒業生の日常でした。大人が思い描く困難な状況も、卒業生にとっては「当たり前の思い出深い日常」でした。いつも前向きに、ひたむきに、どんなことにも精一杯取り組んだ93名でした。これから待ち受けるどんな困難な状況にもめげず、前向きに挑戦し続けることでしょう。そんな皆さんに、会場のみinnで賞賛と激励のエールを贈りました。

